

2024年2月24日

課題名：再発卵巣癌におけるKELIMスコアを用いた
PARP阻害薬の有効性に関する後方視的検討

◆研究の目的と概要◆

当院では、再発卵巣癌患者さんのPARP阻害薬の効果についてKELIMスコア（化学療法最初の100日間の腫瘍マーカーの動き）を調べています。本研究では、PARP阻害薬の効果がある患者さんの選択を目指し、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2018年1月から、2025年3月までの間に、再発卵巣癌であると診断されPARP阻害薬を使用された方。

◆研究に使用される情報・試料◆

カルテに記載された病名、治療歴、検査結果

◆試料・情報の研究利用開始日◆

2025年5月13日以降

◆研究方法◆

本研究は過去のカルテからの情報を利用します。

情報提供機関・研究代表者は下記の通りです。

倉敷中央病院 産婦人科 堀川直城

京都大学医学部附属病院 産婦人科 梅宮槇樹

静岡県立総合病院 産婦人科 小阪謙三

兵庫県立尼崎総合医療センター 産婦人科 安堂有希子

大阪赤十字病院 産婦人科 河原俊介

京都医療センター 産婦人科 天野泰彰

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

産婦人科 研究責任者 堀川直城

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp (臨床研究センター)

(★を@に変換して使用してください)

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難であるとの理由が認められ、倫理的観点及び科学的観点から実施についての承認、また当院院長の許可が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明